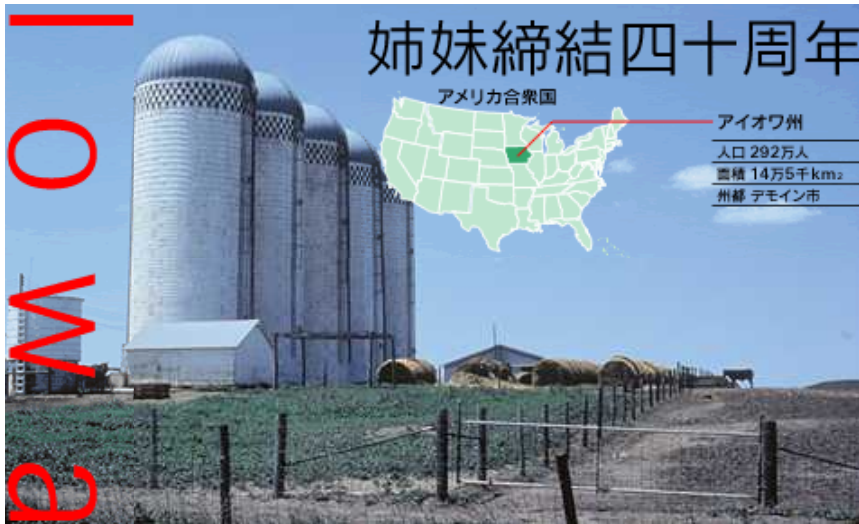


## 特集3 天野知事 米アイオワ州を訪問



記念品を交換するビルサック知事と天野知事



ビルサック知事とやまなし青年海外セミナー一行



アイオワステートフェア会場



イクレイのショーン・サウジー世界事務局長と天野知事



本県を襲った台風第7号(昭和34年 釜無川)



アイオワ州から米空軍の協力で輸送された豚(昭和35年1月 羽田空港)

天野知事は、アイオワ州最大のイベントであるステートフェアに参加し、地元の人々とのふれあいを深めた後、同じ会場内で開催された式典に臨みました。

式典には、本県から、県議会代表団、市町村代表、青年海外セミナー一行も参加、天野知事は「さらに相互理解を深めて、新たな分野での交流を開拓し、両県州の財産として将来に引き継いでいきたい」とあいさつし、ビルサック知事と今後の交流の発展を確認しました。また、畜産技術が進んでいるアイオワ州から優れた種豚を導入し、本県の新たな銘柄豚を作る計画の具体化に向け両県州で協力していくこととなりました。

カナダのトロント市では、本県がアジアではじめて加入し、天野知事が理事を務めていた国際環境自治体協議会「イクレイ」本部を訪問。ショーン・サウジー世界事務局長からは、山梨県が進めている全国的な富士山環境保全活動のネットワーク「富士山一億人委員会」への加入と「この重要な活動が大成功することを願います」との暖かいメッセージをいただきました。

また、世界一のミレー・コレクションを誇るボストン美術館では、キャサリン・ゲッチェル副館長と会談し、同館が所蔵するミレーの「種をまく人」の山梨県への貸出について快諾をいただきました。来年秋に山梨県立美術館で開催が予定される、二つの「種をまく人」が並ぶ「ミレー展」が楽しみです。

今回の訪問では、アイオワ州との友好交流の絆の深さを相互に確認し合うとともに、本県の畜産振興や環境保全、文化振興の面からも大きな成果が得られました。

### アイオワ州との姉妹交流四十年のあゆみ

山梨県と米国アイオワ州が昭和三十五年に全国の自治体に先駆けて姉妹締結を結んでから四十年が経過しました。姉妹締結のきっかけは、死者・行方不明者二百四名、被害総額四百四億六千万円の大惨事となった昭和三十四年の台風七号、十五号の災害に対して、アイオワ州から豚三十五頭、飼料用トウモロコシ千五百トンが見舞いとして贈られたことからです。それは全米有数の農業大国であるアイオワ州と畜産技術交流を育むこととなり、本県畜産業にとって、とても大きな力となりました。その後、州政府への県職員派遣や小中学生の絵画交流、サッカー・野球の親善試合などのさまざまな交流を積み重ねてきました。アイオワ州が大洪水に襲われた平成五年には、山梨県民から義援金を贈るなどの人道的援助を

行い国境を越えた友情を育んでいます。

二十一世紀を迎え、戦争や災害のない平和で安全な世界を築き上げるためにも、四十年の交流の歴史の上に立って一層の交流を進め「世界に開かれた山梨」の実現に取り組んでいきます。



#### アイオワ州の概要

アイオワ州はアメリカ合衆国のほぼ中央部に位置し、面積は145,000km<sup>2</sup>(本県の約32倍)、人口は292万人(本県の約3倍)、州都はデモイン市。州の名前の由来はインディアン語の「安住の地」。ミシシッピ川とミズリー川の2つの大河によってつくられた肥沃で平坦な土地に、全米一の生産量を誇るトウモロコシ畑が広がっています。また、豚の飼養頭数は全米の1/4を占める農業州です。

ケビン・コスナー主演のトウモロコシ畑に野球場を造る映画「フィールド・オブ・ドリームス」や日米でベストセラーとなった小説「マディソン郡の橋」の舞台としても有名です。

#### アイオワ州との交流のあゆみ

- 昭和34年 台風7号及び15号が本県を直撃。
- 昭和35年1月 アイオワ州から台風災害見舞いが届く。
- 昭和35年3月 県議会で姉妹州県関係締結を議決。
- 昭和37年3月 県から州民に対し、「平和と友情の鐘」を贈る。
- 昭和39年4月 第1回農業実習生をアイオワ州へ派遣。
- 昭和56年10月 デモイン市で開催された日本芸術祭に参加。
- 昭和63年～ アイオワ州経済開発局へ県職員長期海外派遣。
- 平成2年1月 両県州の小中学校で絵画作品の交流(アート・パル)実施。
- 平成2年7月 マスカティン高校マーチングバンドが全国高校総合文化祭に参加。
- 平成2年8月 アイオワ州ジュニアサッカーチーム、選抜野球チーム来県。
- 平成2年11月 新県立国際交流センター竣工、姉妹提携30周年記念式典開催。
- 平成5年8月 アイオワ州の大洪水に対し、県民からの義援金を贈呈。
- 平成7年5月 「山梨婦人の翼」アイオワ州を訪問。
- 平成8～10年 インターネットを活用した国際交流事業「アイオワプロジェクト」実施。
- 平成8年～ 「やまなし青年海外セミナー」アイオワ州を訪問。
- 平成12年11月 小瀬スポーツ公園で姉妹提携40周年記念式典を開催。